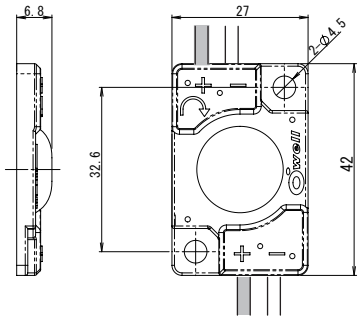
製品外形図

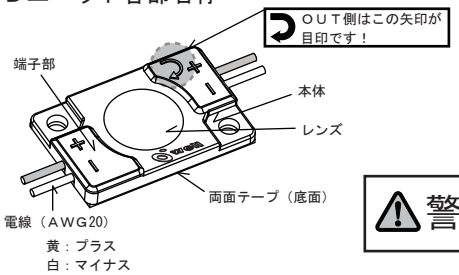


●製品仕様（標準）

品　　名	レンズ付LEDモジュール	
品　　番	LM-R170A65-DC700	
外形寸法	42（L）×27（W）×6.8（H）mm	
定格電流	350mA	700mA
消費電力	1.08W	2.16W
動作環境	−20℃～60℃	
保存環境	−20℃～80℃	
環境性能	IP67相当	
梱包単位	30個	

※どちらの電流でも使用できます。

●ＬＥＤユニット各部名称



⚠警告
- 製品質量に十分耐える所に付ける。落下の恐れがあります。
- M4なべねじは強く締め付けない。破損の原因になります。
- LEDモジュールの裏にワイヤーがかみこまないこと。

●推奨電源　700mA定電流源電源

（350mAについては営業担当者にご相談ください）

		電源電圧（V）		接続個数	
メーカー	品番	最小電圧	最大電圧	最小個数	最大個数
TDKラムダ株式会社	ELC90-130-R70	54	130	18	39
ヨーホー電子株式会社	YM700-144	60	144	20	40

◇電源は必ず、PSEマークを取得された電源を使用してください。◇電源ユニットは別途ご用意ください。
◇必ず電源の取扱説明書に従って接続してください。◇電源の取扱説明書に従いLEDモジュールのハーネスと確実に接続してください。
◇プラス（＋）マイナス（－）の極性を間違えないでください。◇接続箇所は必ず防水性のある絶縁被覆処理を確実におこなってください。

⚠警告

LEDモジュールを接続していない状態で電源ユニットの電源を入れない。破損・火災の恐れがあります。
上記の場合は、電源内部の電解コンデンサに充電された電荷を放電させるため、
電源を抜いて５分以上経ってから再度、接続してください。

⚠警告

- 電源は異常を感じたらすみやかに電源を切ってください。破損・感電・火災の恐れがあります。
- 接続が不十分な場合、電源を入れないでください。破損・感電・火災の恐れがあります。
- 逆接続をしないでください。破損・感電・火災の恐れがあります。
- LEDモジュールを接続していない状態で電源ユニットの電源を入れない。
- アース工事は電気設備の技術基準に従い確実に行ってください。

■お問い合わせ

※本書の通りに正しく施工したにも関わらず、不点灯の場合は下記営業所までお問合せください。

オーウェル株式会社

■大阪本社
ライティングシステム部
〒555-0012　大阪市西淀川区御幣島 5-13-9
TEL：06-6473-1034　FAX：06-6476-2201

■東京店
ライティングシステム部
〒140-0001　東京都品川区北品川 3-6-17
TEL：03-6812-8605　FAX：03-6812-8612

取扱い説明書 LENS-Module

owell FINE RELATIONS FOR NEXT

このたびは、オーウエルLED モジュールをご購入いただき、まことにありがとうございます。
ご使用前に、必ず、本書をお読みいただき、正しくご使用ください。
なお、本書は必ず、保存してください。
紛失された場合やご不明な点、お気付きのことがありましたら販売元あるいは発売元までご連絡ください。
※本書の内容は、改良のため予告なしに変更する場合がありますのであらかじめ、ご了承ください。

■安全上のご注意

本説明書には、安全にお使いいただくために次のような表示をしています。
その表示を無視して誤った取扱いをすることによって生じる危害や損害の程度を「警告」と「注意」に区分し、説明しています。
よくお読みいただき、正しく施工していただくようお願いいたします。

表示について

⊗ 絶対にしては**いけない**禁止事項を表しています。

❗ **しなければならない**強制事項を表しています。

施工上の注意点

⚠警 告

誤った取扱いをした場合、人が死亡または重傷を負う恐れがある内容を表示しています。

⊗
- 電気工事は、必ず電気工事士の資格のある方が「電気設備に関する技術基準」、「内線規定」、及び 本説明書に従って行ってください。
- 施工の際は、電源を切ってから行ってください。　作業中は、危険ですので通電しないでください。
- レンズモジュールの改造・分解は、重大な事故になる可能性があるため絶対に行わないでください。
- 定格電圧・電流以外の入力は絶対に行わないでください。重大な事故になる可能性があります。
- 施工の際、電線に傷をつけないでください。感電・火災の恐れがあります。
- 施工時に、配線やレンズモジュールに応力が加わった状態で設置しないでください。感電・火災の恐れがあります。

❗
- レンズモジュールは発熱が高いため、必ず金属面（金属板・アルミ複合板など）に取り付けてください。ＬＥＤの寿命が損なわれる恐れがあります。
- 配線の処理は、本書にしたがって確実に絶縁処理を行ってください。万一ショートした場合、発火の原因となり危険です。
- 口出し線との結線は、スリーブ等で確実に締結を行い、自己融着テープを巻いてから絶縁テープを巻いて仕上げ、十分に絶縁・防水処理を施してください。

！注 意

誤った取扱いをした場合、人がけがをしたり財産に損害を受ける恐れがある内容を表示しています。

❗
- 点灯確認をする場合、結線部分は確実に締結して行ってください。不完全のまま、通電した場合、レンズモジュールの破損・感電の原因となります。
- レンズモジュールには極性があります。プラスマイナスを良く確認の上取り付けてください。レンズモジュールの破損・感電・火災の原因となります。
- 腐食性ガスの発生する場所（温泉地・屋内プールなど）や塩害を受ける海岸隣接地帯では使用しないでください。レンズモジュールの破損・感電・火災の原因となります。
- 電源は定電流電源を使用し、定格電流以外での使用はしないでください。レンズモジュールの破損・感電・火災の原因となります。
- 電源の容量によりレンズモジュールの接続個数が限定されます。電源の仕様範囲内の数量を接続して使用してください。
  接続数が少なくても多くても電源寿命に影響が出ますのでご注意ください。
- 高温・高湿となる場所、粉塵・振動・衝撃のある場所では使用しないでください。落下・感電・火災の恐れがあります。
- レンズモジュールの発光面を直視しないでください。
- レンズモジュールは周囲温度-20℃～60℃の範囲で使用してください。
- 直射日光の当たる場所での使用は避けてください。
- 製品と電源との離隔最大距離は10mです。10m以上離して使用しないようお願いいたします。
- 本製品の使用に関して、自治体等の法令がある場合には、必ずそれに従ってください。

施工前の準備

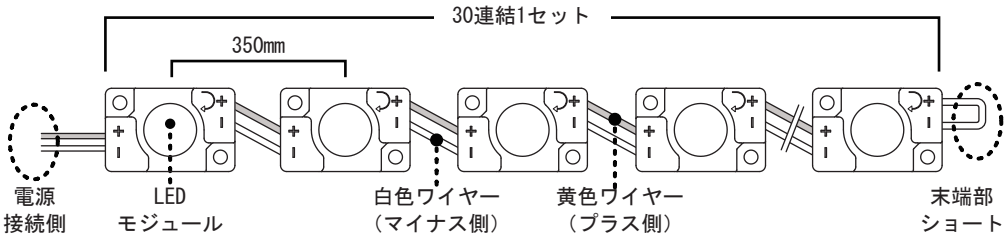
- レンズモジュール設置面の油分、水滴、ほこり等を除去してください。
- 影や色ムラに注意し、レンズモジュール設置の間隔・照射面との高さを事前に確認の上、施工してください。
- 看板内部の補強構造材が陰になる場合がありますので、事前に確認して調整してください。

●看板厚みとレンズモジュールピッチの目安

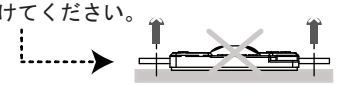
使用看板の厚み	レンズモジュールピッチ
100mm～300mm	250mmピッチ
70mm～90mm	200mmピッチ

※上記数値は参考値であり保証値ではありませんので事前に確認して調整してください。

設置方法



◇製品質量の個数分に十分耐える所に設置してください。
◇取り付の際は金属板やアルミ複合板に設置してください。
◇設置の際、製品裏面の両面テープの剥離紙は必ずはがしてください。
◇製品に貼付けされている両面テープ以外の両面テープを貼付けてビス止めをしないでください。
◇両面テープは仮固定用ですので仮固定後、M4なべねじで確実に取付けてください。

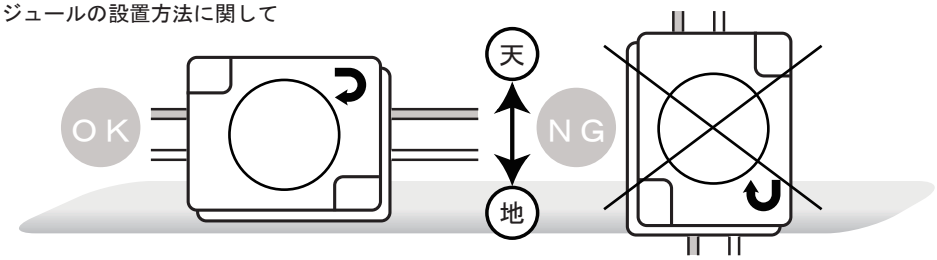


◇LEDモジュールをはがす場合は、ケーブルを持って引っ張らないでください。
カバーが外れないようにLEDモジュールをねじってはがしてください。

カバーが外れないように、ＬＥＤモジュールを左右にゆっくりひねってはがす。	ワイヤーを絶対に引っ張らない。

⚠注意	カバーを持って上方向にはがさない。 ワイヤーを引っ張らない。（故障の原因になります。）

◇モジュールの設置方法に関して

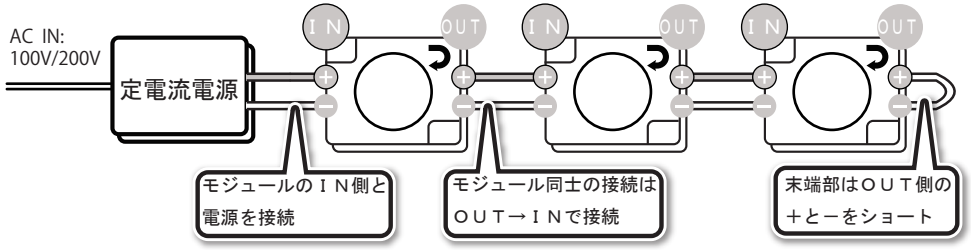


レンズ付LEDモジュールを取り付ける際は、設置方向にご注意してください。設置の際は、
配線を伝って水滴がモジュールへかからないよう、左図のように配慮してください。

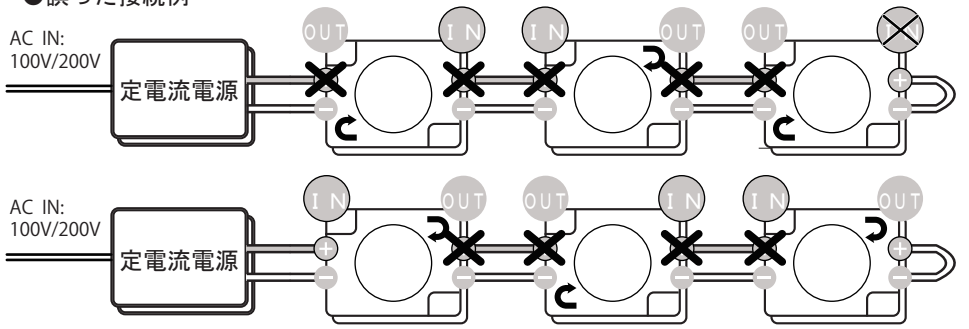
接続方法

◇下図のように配線の極性と「IN」「OUT」のLEDモジュールの極性に注意してください。

●正しい接続例　ＯＵＴ側はこの矢印が目印です！



●誤った接続例



◇接続箇所および終端箇所は必ず防水性のある絶縁被覆処理を確実におこなってください。

⚠注意	●レンズ付LEDモジュール には極性があります。 必ずOUTからINへ接続してください。不点灯・故障の原因になります。 ●並列接続はしないでください。不点灯・故障の原因になります。 ●終端のモジュールのOUT側は必ずショートさせてください。 破損・感電・火災の原因になります。

●LEDモジュールと電源の接続方法　⚠ＬＥＤモジュールは電源と並列接続はできません